

まずは、障がいを知ることからはじめましょう。

あいサポーター研修を受けてみませんか

「あいサポート運動」とは

誰もが様々な障がいの特性、障がいのある方が困っていること、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、障がいのある方に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、障がいのある方が暮らしやすい社会をみなさんと一緒につくっていくことを目的とした運動

あいサポート運動は、平成21年11月鳥取県で創設され、平成23年度からは島根県と鳥取県の共同事業として「あいサポート運動」を推進しています。



あいサポーターとは

特別な技術などを習得して支援するのではなく、日常生活の中で障がいのある方が困っているときなどに、ちょっとした手助けを行う人のことをいいます。

意欲のある方なら、誰でもなることができます。



あいサポートバッジを日常的に身につけ、気軽に手助けを求められるようにするとともに、「あいサポーター」の輪を広げます。

出雲市では平成23年から約14,000人の方があいサポーターになりました。(令和4年度末時点)

あいサポーターになるためには

○あいサポーター研修を受講していただく必要があります。(研修時間約1時間15分程度です。)

研修についての問い合わせは、出雲市社会福祉協議会へご連絡下さい。(TEL0853-23-3781)



○あいサポーター研修参加者の感想

- ・障がいのある人も工夫をすればみんなと同じように生活ができるんだと感じました。
- ・身体が不自由な人が困っている時の手助けの方法がわかりました。

